

M3

## 医療概論Ⅲ

「地域ヘルスプロモーション」  
(健康教育企画実習・地域健康教育実習)

## 実習ガイドライン

(シラバス補冊)

2022年7月

2020年度入学 第47回生用

2021年編入学 編入学21回生用

## 内容

|  |    |
|--|----|
| 概要.....                                | 3  |
| 1. コースの概要.....                         | 3  |
| 2. コースの到達目標 .....                      | 3  |
| 3. 学習の流れについて .....                     | 3  |
| 4. 講義シリーズ・評価について.....                  | 4  |
| テーマ1【地域住民が主体的に取り組む循環器病予防の体制作り】25名..... | 5  |
| テーマ2【アルコール指導】30名 .....                 | 6  |
| テーマ3【フレイル】26名 .....                    | 8  |
| テーマ4【栄養指導・運動指導】20名 .....               | 9  |
| テーマ5【幼児の口腔機能育成】20名 .....               | 10 |
| テーマ6【離乳食指導】20名 .....                   | 11 |

# 医療概論Ⅲ 「地域ヘルスプロモーション」

Coordinator : 前野 哲博

## 概要

開講時期 ・ 全体講義シリーズ:2022年7月6日(水)・7日(木)  
・ 健康教育企画実習:2022年7月13日(水)～15日(金)  
・ 地域ヘルスプロモーション発表会:2022年7月19日(火)

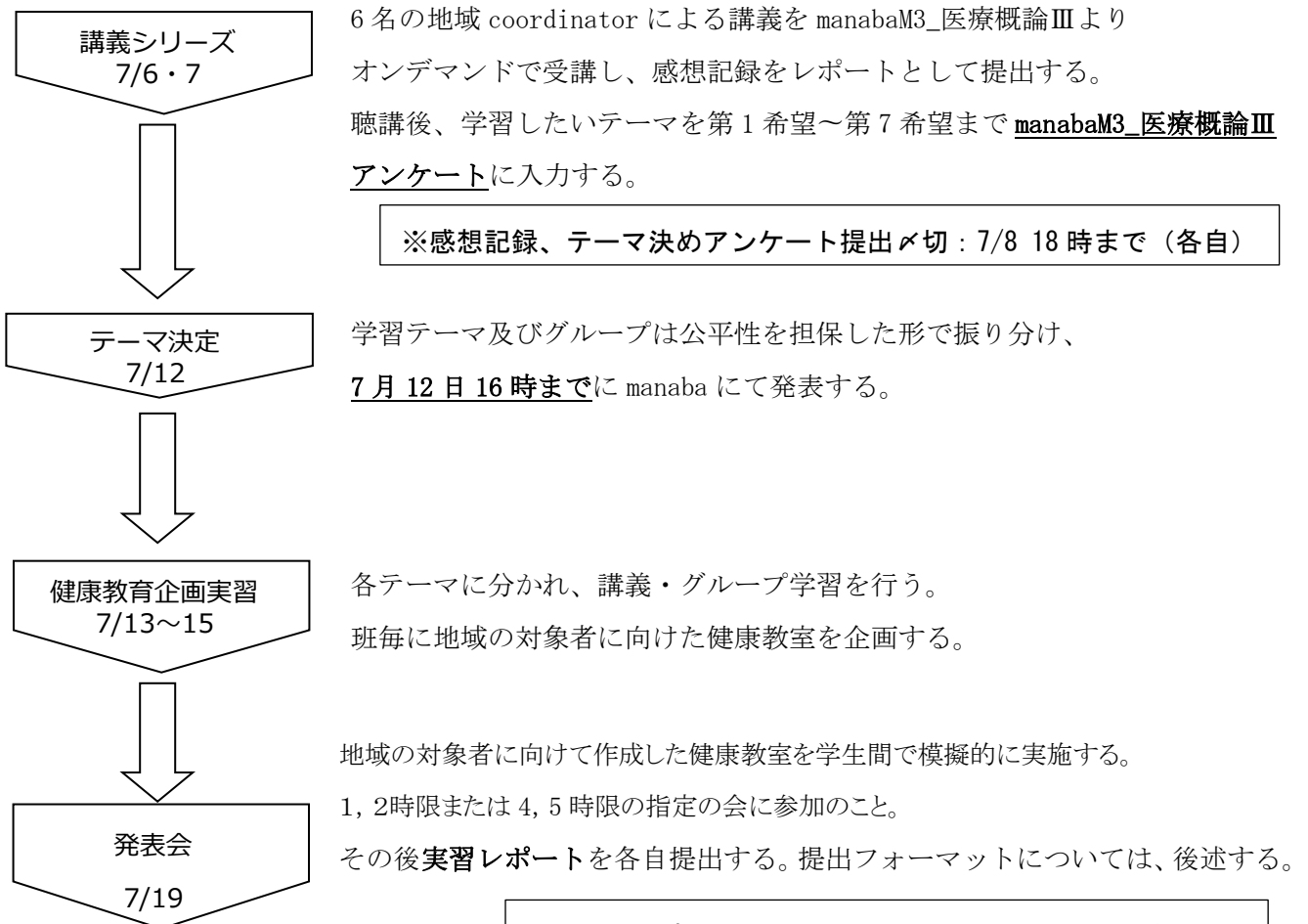
## 1. コースの概要

本コースでは、地域の現場で「ひとびとの健康を守る」役割を効果的に学ぶため、実際に地域や学校で開催される健康教室を自ら企画・実施し、地域の特性を十分に考慮した予防医学・健康教育の重要性を知り、それを地域で効果的に実践するための技能を身につけることが狙いである。しかしながら、現状では新型コロナウイルス感染症の影響により実際に地域のフィールドに出て健康教育を行うことは困難である。したがって今年度は、地域の各フィールドでヘルスプロモーションを展開されている講師より学内にてその知識や技術を学び、地域や学校の対象者に向けた健康教室を学生間の発表会において模擬的に実施することを通して、学習を行う。

## 2. コースの到達目標

- 1) 予防医学・健康教育の重要性を説明できる。
- 2) 地域の特徴を把握し、地域における人々の生活をイメージしながら、健康教室を模擬的に実施できる。

## 3. 学習の流れについて



#### 4. 講義シリーズ

すべての講義を聴講し、講義記録に感想などを記し提出する。

テーマと担当地域 coordinator

テーマ1【地域住民が主体的に取り組む循環器病予防の体制作り】: 高田 彰先生(介護老人保健施設セントラルゆうあい)

テーマ2【アルコール指導】: 吉本 尚先生(筑波大学医学医療系地域総合診療医学)

テーマ3【フレイル】: 阪本 直人先生(筑波大学医学医療系地域医療教育学)、稲葉 崇先生(同地域総合診療医学)

テーマ4【栄養指導・運動指導】: 小室 秀子先生(総合健康企画ヴィヴァン)

テーマ5【幼児の口腔機能育成】: 大久保 純子先生(大久保歯科医院)

テーマ6【離乳食指導】: 平山 麻理子先生(筑波研究学園専門学校こども未来学科)

#### 5. 評価

実習の態度、および提出された感想記録、実習レポートで評価します。提出するもの(各自提出)は下記の通りです。各種レポートの提出のない場合は D 評価になります。また、正当な理由がなく、提出が遅れた場合にも減点になりますので、各自日程を確認して取り組んでください。

| 提出物    | 様式   | 提出期限 (厳守) | 提出先    |
|--------|--|-----------|--------|
| 感想記録   | 規定のフォームをmanabaにアップ<br>各自でダウンロード<br><u>規定のフォーム以外での提出は不可</u> | 7/8 ~18時  | manaba |
| 実習レポート |  | 7/26 ~18時 |        |

## テーマ1【地域住民が主体的に取り組む循環器病予防の体制作り】 25名

担当地域 Coordinator：高田彰(介護老人保健施設 セントラルふれあい 施設長)

<健康教育企画実習:7月13日～7月15日>

### 1. 健康教育企画実習の目標

- \* 循環器病予防の重要性と必要性を理解する。
- \* 循環器病予防における「減塩」の重要性と必要性を理解する。
- \* 地域住民による主体的な予防活動の重要性と必要性を理解する。
- \* 保健師と栄養師が地域における健康増進・予防活動に果たす役割を理解する。
- \* 住民による自主的な活動の1つとして、食生活改善推進員協議会の役割を理解する。
- \* 循環器病予防に必要な啓発的教材を作成できる。
- \* 地域住民に対する循環器病予防に関する啓発的活動を実施することができる。
- \* わが国における健康政策の策定、実施、評価のプロセスを知る。

### 2. 時間割

|    | 7月6日   | 7月7日                      | 7月13日            | 7月14日               | 7月15日              | 7月19日 |
|----|--|---------------------------|------------------|---------------------|--------------------|-------|
|    | 水  | 木                         | 水                | 木                   | 金                  | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目   | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目   | グループ学習<br>プレゼン内容検討  | グループ学習<br>プレゼン内容検討 | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモーション<br>オリエンテーション<br>(堀内・川田)<br>10:10-12:00 | セルフケア支援<br>演習1            | 講義:<br>循環器病とは    | グループ学習<br>プレゼン内容検討  | グループ学習<br>プレゼン内容検討 | 発表会   |
| 3限 |  | 行動科学と<br>行動変容             | 講義:<br>循環器病の予防   | グループ学習<br>プレゼン内容検討  | グループ学習<br>プレゼン内容検討 |       |
| 4限 | 自習(課題あり)   | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | 講義:<br>循環器病予防と減塩 | 発表プレゼン<br>進捗報告・課題整理 | グループ学習<br>プレゼン内容検討 | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)   | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | グループ<br>ディスカッション | 発表プレゼン<br>進捗報告・課題整理 | グループ学習<br>プレゼン内容検討 | 発表会   |
| 6限 |  |                           |                  |                     |                    |       |

### 3. 利用する情報

- ・厚生科学審議会「健康日本21(第二次)」推進専門委員会  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei.html?tid=208248>
- ・健康日本21(第二次)  
[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html)
- ・健康日本21(第二次)普及啓発用資料  
[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/dl/kenkounippon21\\_sura.pptx](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/dl/kenkounippon21_sura.pptx)
- ・「健康日本21(第二次)」分析評価事業ホームページ  
<http://www.nibiohn.go.jp/eiken/kenkounippon21/index.html>
- ・「健康日本21」最終評価報告書  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000903156.pdf>
- ・知っておきたい循環器病あれこれ  
<http://www.jcvrf.jp/general/arekore.html>
- ・国循チャンネル  
<https://www.youtube.com/user/kokujunNCVC?app=desktop>
- ・国循かるしおプロジェクト  
<http://www.ncvc.go.jp/karushio/>
- ・食生活改善推進員(ヘルスマイト)とは  
<http://www.shokuseikatsu.or.jp/kyougikai/index.php>

## テーマ2【アルコール指導】30名

担当 coordinator: 吉本尚(総合診療科・地域総合診療医学准教授)

<健康教育企画実習:7月13日～7月15日>

### 1. 健康教育企画実習の目標

- \* 身近に存在するアルコールを、医療者の立場で再認識する。
- \* アルコールに関するメリット、デメリットを理解する。
- \* アルコールに関わる方々の話を聞いて、それぞれの立場を理解する。(医療、酒造メーカー、地域、消費者など)
- \* 大学生を含めた若年者のアルコールの影響と、適切な飲酒について理解する。
- \* マーケティングや成人教育理論を意識して健康教室を企画する。
- \* 医学生対象と全若年者向けのセッションの内容の違いとその理由について理解する。
- \*

### 2. 時間割

#### 1) M2 対象授業コース(10～15名程度)

|    | 7月6日  | 7月7日                      | 7月13日                           | 7月14日                          | 7月15日                           | 7月19日 |
|----|---|---------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-------|
|    | 水   | 木                         | 水                               | 木                              | 金                               | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目  | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目                  | 発表準備3<br>(グループ学習)              | 発表準備6<br>(グループ学習)               | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ—<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモーション<br>オリエンテーション<br>(堀内・川田)<br>10:10-12:00 | セルフケア支援<br>演習1            | 講義<br>アルコール関連問題<br>とは?          | 発表準備4<br>(グループ学習)              | 発表準備7<br>(グループ学習)               | 発表会   |
| 3限 |   | 行動科学と<br>行動変容             | ワークショップ～<br>健康教室をどのように<br>実施するか | 発表1                            | 発表3                             |       |
| 4限 | 自習(課題あり)  | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | グループディス<br>カッション1               | アルコールの害につ<br>いて～外部講師によ<br>る体験談 | アルコールの害につ<br>いて～外部講師によ<br>る発表見本 | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)  | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | 発表準備1<br>(グループ学習)               | 発表準備5<br>(グループ学習)              | 発表準備8<br>(グループ学習)               | 発表会   |
| 6限 |   |                           | 発表準備2<br>(グループ学習)               | 発表2                            | まとめ                             |       |

上記日程は目安で、一部変更可能性あり

#### 2) 若年者向け適正飲酒セミナーコース(10～15名程度)

|    | 7月6日  | 7月7日                      | 7月13日                           | 7月14日                          | 7月15日                        | 7月19日 |
|----|---|---------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------|-------|
|    | 水   | 木                         | 水                               | 木                              | 金                            | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目  | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目                  | 発表準備3<br>(グループ学習)              | 発表準備6<br>(グループ学習)            | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ—<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモーション<br>オリエンテーション<br>(堀内・川田)<br>10:10-12:00 | セルフケア支援<br>演習1            | 講義<br>アルコール関連問題<br>とは?          | 発表準備4<br>(グループ学習)              | 発表準備7<br>(グループ学習)            | 発表会   |
| 3限 |   | 行動科学と<br>行動変容             | ワークショップ～<br>健康教室をどのように<br>実施するか | 発表1                            | 発表3                          |       |
| 4限 | 自習(課題あり)  | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | グループディス<br>カッション1               | アルコール課題と対<br>策～酒造メーカーの<br>視点から | アルコール課題と対<br>策～地域社会の視点<br>から | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)  | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | 発表準備1<br>(グループ学習)               | 発表準備5<br>(グループ学習)              | 発表準備8<br>(グループ学習)            | 発表会   |
| 6限 |   |                           | 発表準備2<br>(グループ学習)               | 発表2                            | まとめ                          |       |

上記日程は目安で、一部変更可能性あり

### 3. 利用できるもの

テキスト: 大学生のためのアルコール・ハンドブック <http://alhonet.jp/pdf/handbook.pdf>  
アルコールパッチテスト [http://www.a-h-c.jp/tool\\_taihan.html](http://www.a-h-c.jp/tool_taihan.html)

#### <地域健康教室実習:7月~2月>

2022年度は、

- 1) M2 対象授業コースは動画撮影し、M2 の正規授業の一環で視聴してもらう
- 2) 若年者向け適正飲酒セミナーコースは希望者のみで実施する

### 4. 地域健康教育実習の目標

- 1) M2 対象授業コース: 大学という場所を、「地域に存在する、リスクを持つ若年者の集団」ととらえ、大学生を対象にしたアルコールに関する健康教室を開催する。
- 2) 若年者向け適正飲酒セミナーコース: 様々な視点からのアルコールに関する課題と対応を踏まえた、若年層向けのよりよいお酒との付き合い方への行動変容を促す健康教室(適正飲酒セミナー)を企画する

### 5. 地域健康教育実習の内容(予定)

<詳細>

M2 対象授業コース

- 場所 : 筑波大学
- 対象者 : 医学生(M2)
- 学生の役割: 学生主体のミニ講演会の企画・運営・動画作成
- 日程 : 9月以降のM2 授業1コマ
- 内容 : 健康教室の動画放映

若年者向け適正飲酒セミナーコース

- 場所 : オンラインもしくは「SUMADORI-BAR SHIBUYA」(スマドリバー シブヤ)
- 対象者 : 若年者
- 学生の役割: 学生主体の適正飲酒セミナーの企画・運営
- 日程 : 未定(参加学生と相談のうえで決定)
- 内容 : 適正飲酒セミナーの実施
- 詳細 : 希望者のみの参加となります。新型コロナウイルス流行状況、「平常化を目指す」とする筑波大学の方針に基づき、実施形態は決定されます。現地開催の場合、十分な感染対策を実施します。尚、参加学生には交通費支給(現地開催時)と粗品をお渡しいたします。

### 健康教育企画実習の内容(補足)

健康教室を実際に開催するには複数のステップがあり、それらの準備を順序良く進めていくことが不可欠です。このテーマは、指導を受けながら自分たちの力で健康教室を企画、実施する実習を行います。対象となる参加者(下級生、医学以外の大学生等)への意見聴取なども期間内に実施いただきますので、主体的に関わることのできる方の参加を期待します。

## テーマ3【フレイル:高齢者】26名

担当地域 Coordinator :筑波大学総合診療 阪本直人／稲葉 崇

＜健康教育企画実習:7月13日～7月15日＞

### 1. 健康教育企画実習の目標

#### A. フレイルについて説明できる。

下記のB.を含む実習を通して、フレイルの定義や予防法、介入方法等に関する理解を深め、一般市民へ分かりやすく説明できることを目指します。

#### B. 現場でのフィールドワークを通じて、フレイルの課題と対策について自分の考えを述べることができる。

実習期間中、グループ内のメンバーは分担して、笠間市の地域における様々なセッティングでのフィールドワークを行います。

- \* 各地域の生活者のコミュニティーへ出向いての健康教室(多世代出前教室)の視察などを予定しています。
- \* 高齢者の実際のフレイルの状態を学ぶため、地域包括支援コーディネーター・地域包括支援センター職員などに同行して家屋訪問などを行う。
- \* フレイルを経て要介護状態に陥った高齢者の様子を学ぶために、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリなどへの同行や、特別養護老人ホームへの視察を行う。

このように、自分たちで現場を見た上で、1. なぜフレイルが社会的に重要なのか。2. 健康教室等に参加される高齢者以外にも様々なステージのフレイルが地域に存在し、健康教室という介入方法だけでは解決しない問題に対し、どのような予防策や地域ケアが必要なのか、いったいテーマでグループディスカッションを行い、個々の理解や考えを深めることを目指します。

#### C. 予防策等を立案・実施出来る。

4. 地域健康教育実習の目標を参照のこと。

### 2. 時間割

|    | 7月6日  | 7月7日                      | 7月13日          | 7月14日  | 7月15日  | 7月19日 |
|----|---|---------------------------|----------------|--|--|-------|
|    | 水   | 木                         | 水              | 木  | 金  | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目  | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目 | Aグループ:<br>笠間市フィールド<br>ワーク<br><br>(8時30分～12時<br>頃)                          | 全グループ:<br>プレゼン準備                                 | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ—<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモーション<br>オリエンテーション<br>(堀内・川田)<br>10:10-12:00 | セルフケア支援<br>演習1            | フレイル講義         |  |  | 発表会   |
| 3限 |   | 行動科学と<br>行動変容             | 運動レクチャー        | Bグループ:<br>笠間市フィールド<br>ワーク<br><br>(1時30分～5時<br>頃)                           | Cグループ:<br>笠間市フィールド<br>ワーク<br><br>(1時30分～5時<br>頃) |       |
| 4限 | 自習(課題あり)  | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | 運動レクチャー        |  |  | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)  | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | 運動レクチャー        | ※上記説明:3つのグループに分かれ、<br>笠間市で分散実習を実施。それ以外の<br>グループは、プレゼン準備など有意義に<br>過ごしてください。 |  | 発表会   |
| 6限 |   |                           | 翌日以降の<br>ガイダンス |  |  |       |

\*7月14日・15日は、笠間市での実習になります。

**健康観察記録(LEBERまたは紙の記録)の作成を徹底し、7月13日に教員に提示できるよう準備をすること。**

### 3. 利用するもの

＜参考図書＞下記は、すべてオンラインでの入手が可能です。

- ① 『フレイルの意義』 荒井秀典 日本老年医学会雑誌 51 巻 6 号 2014 年 P.497-501  
「フレイルの意義 日本老年医学会」で検索
- ② 『3.「フレイル予防、高齢者総合的 機能評価(CGA)・老年症候群」』  
東京大学 高齢社会総合研究機構(ジェロントロジー:総合老年学) 教授 飯島勝矢  
日医かかりつけ医機能研修制度 平成 30 年度応用研修会でのスライドの PDF  
「フレイル予防 CGA 飯島」で検索
- ③ 『予防・健康増進における総合診療医の役割』 津田修治 P. 254-262  
厚生労働行政推進調査事業費補助金 「総合診療が地域医療における専門医や他職種連携等に与える効果  
についての研究」報告書 第 5 部 総合診療医が今後果たすべき役割に関する提言  
「総合診療医の役割 報告書」で検索し、該当ページ内の【報告書一括ダウンロード】をクリック



## テーマ4【栄養指導・運動指導】20名

担当地域 Coordinator：小室 秀子(管理栄養士・健康運動指導士・国際中医師・国際中医薬膳師)

<健康教育企画実習:7月13日～7月15日>

### 1. 健康教育企画実習の目標

糖尿病食事療法のための交換表の理解及び治療食の知識と指導方法を修得する。  
生活習慣病に対する運動療法とチューブ体操スキルの獲得と指導方法を修得する。

### 2. 時間割

|    | 7月6日   | 7月7日                      | 7月13日            | 7月14日              | 7月15日                | 7月19日 |
|----|--|---------------------------|------------------|--------------------|----------------------|-------|
|    | 水  | 木                         | 水                | 木                  | 金                    | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目                                       | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目   | 自習                 | 自習                   | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモ<br>ーションオリエンテ<br>ーション | セルフケア支援<br>演習1            | 運動療法2<br>理論と実技①  | 運動療法3<br>理論と実技②    | 食事療法4                | 発表会   |
| 3限 | (堀内・川田)<br>10:10-12:00                               | 行動科学と<br>行動変容             | 食事療法1<br>交換表の使い方 | 食事療法4<br>生活習慣病④    | 運動療法5                |       |
| 4限 | 自習(課題あり)   | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | 食事療法2<br>生活習慣病①  | 発表会課題提示<br>グループ作業① | 発表会準備1               | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)                                     | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | 食事療法3<br>生活習慣病②  | 発表会課題提示<br>グループ作業② | 発表会準備2               | 発表会   |
| 6限 |  |                           | 自習<br>チューブ体操解説   | 発表会課題提示<br>グループ作業③ | 自習<br>発表会まとめ最終<br>提出 |       |

### 3. 利用するもの(貸し出します。詳しくはオリエンテーションにて)

- ・ チューブ
- ・ チューブ体操のDVD(or ビデオ)
- ・ 資料『糖尿病食事療法のための 食品交換表』、日本糖尿病協会・分光堂
- ・ 五訂増補 食品成分表2009 女子栄養大学出版部
- ・ 食品の栄養素量順位表 第一出版 (絶版の為貸出し致します。)

## テーマ5【幼児の口腔機能育成】20名

担当地域 Coordinator：大久保純子(歯科医師／大久保歯科医院副院長)

<健康教育企画実習:7月13日～7月15日>

教育担当：大久保純子(歯科医師)・酒井 みちえ(MFTトレーナー)

### 1. 健康教育企画実習の目標

医療者として、子供たちの口元や表情などから、機能の異常を早期に発見できる目を養い、習癖に隠れているアレルギーマウスなどの疾患や成長発育の状態を予測し、不正咬合の予防のための指導ができることで、より多くの健常者を育てることができることを理解する。また、ご家族に適切な機能育成指導を行うことで、地域に根ざすかかりつけの医師として必要な医科・歯科の総合的な知識・技術を習得できる。

### 2. 時間割

|    | 7月6日   | 7月7日                      | 7月13日             | 7月14日                  | 7月15日            | 7月19日 |
|----|--|---------------------------|-------------------|------------------------|------------------|-------|
|    | 水  | 木                         | 水                 | 木                      | 金                | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目   | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目    | グループ学習                 | グループ学習           | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモ<br>ーションオリエンテ<br>ーション<br>(堀内・川田)<br>10:10-12:00 | セルフケア支援<br>演習1            | グループ分け・<br>リーダー選出 | 口腔周囲の正常<br>発育とは        | 実習スライド作成         | 発表会   |
| 3限 |  | 行動科学と<br>行動変容             | ビデオ学習 1           | 発育不全や異常を<br>見分ける・原因を探る | グループ学習           |       |
| 4限 | 自習(課題あり)   | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | ビデオ学習 2           | 機能育成とは                 | プレゼン練習           | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)   | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | ビデオ学習の感想:<br>提出   | トレーニングの方法              | リハーサル<br>フィードバック | 発表会   |
| 6限 |  |                           | 発表テーマの協議          | 機能育成のための<br>トレーニング習得   | グループ学習           |       |

### 3. 利用できるもの

食生活と身体の退化～先住民の伝統食と近代食 その身体への驚くべき影響～(W.A.Price 片山恒夫訳/農文協)  
 歯と口から伝える食育(岡崎好秀・武井典子/東山書房)  
 カミカミ健康学ひとくち30回で107さい(岡崎好秀/少年写真新聞社)  
 口腔習癖／見逃してはいけない小児期のサイン(河井聡/医歯薬出版)  
 どう診る? どう育てる? 子どもたちの歯列と口腔機能(島津貴咲・林亮助/クインテッセンス)  
 子どもの口腔機能を育む取り組み(クインテッセンス)

## テーマ6【離乳食指導】20名

担当 coordinator: 平山麻理子(管理栄養士)

<健康教育企画実習:7月13日~7月15日>

### 1. 健康教育企画実習の目標

- \* 離乳食の基本を理解する。
- \* 栄養面だけでなく地域に伝わる伝承料理から離乳食のあり方を理解できる。
- \* 母子をとりまく環境を考慮した対応ができる。
- \* 乳児の発達段階を見極め食事の介助方法を指導できる。



- \* 教室運営のポイントを理解する。

### 2. 時間割

|    | 7月6日  | 7月7日                      | 7月13日          | 7月14日          | 7月15日    | 7月19日 |
|----|---|---------------------------|----------------|----------------|----------|-------|
|    | 水   | 木                         | 水              | 木              | 金        | 火     |
| 1限 | 専門外国語/<br>基礎科目  | Medical<br>Terminology II | 専門外国語/<br>基礎科目 |                | 教室運営 復習  | 発表会   |
| 2限 | 医療概論Ⅲ<br>オリエンテーション/<br>地域ヘルスプロモーション<br>オリエンテーション<br>(堀内・川田) | セルフケア支援<br>演習1            | 自習(課題1)        | 離乳食 調理実習       | 個別指導 復習  | 発表会   |
| 3限 | 10:10-12:00   | 行動科学と<br>行動変容             | 自習(課題2)        | 食べさせ方 実習       | 発表練習準備   |       |
| 4限 | 自習(課題あり)  | 講義シリーズ2<br>(ビデオ)          | 離乳食の特徴         | 離乳食 指導         | 自習(発表練習) | 発表会   |
| 5限 | 講義シリーズ1<br>(ビデオ)  | 講義シリーズ3<br>(ビデオ)          | 離乳食の問題点        | 乳児、幼児の<br>教室運営 | 自習(発表練習) | 発表会   |
| 6限 |   |                           | 世界の離乳食         | 乳児、幼児の<br>個別相談 | 発表練習     |       |

### 3. 利用できるもの

- ・離乳食フードモデル、離乳食作りに必要な器具、食器、その他
- ・離乳食冊子、市販の離乳食